



城 山

令和6年5月29日発行
妙高市立新井南小学校
学校だより 5月号



「リスペクト」そして共生へ

校長 丸山 文雄

5月18日(土)に行われました運動会には、たくさんのご来賓の皆様、保護者・家族の皆様、そして、地域の皆様からご来場いただき、温かいご声援を送っていただきました。また、ひまわり保育園児の皆さんからはダンスやかっこに参加していただき、和気あいあいとした雰囲気の中で運動会を終えることができました。心からお礼申し上げます。

さて、今年の運動会のスローガンは、「赤白みんな めざせ優勝」。開会式では、57名全員の南っ子に向けて、「ありがとう」の気持ちをもって運動会に臨むよう話しました。これは、当校の合言葉である、「スマイル」「チャレンジ」「リスペクト」の「リスペクト」に該当します。これまでの自身のがんばりはもちろんのことですが、自身を支えてくれた周囲の多くの方々の存在を意識し、「ありがとう」という感謝の気持ちをもって運動会に臨むことで、より共生の意識を高めてほしいと思ったからです。

競技中やテントの中で待機しているいたるところで、子どもたちが互いのがんばりをたたえ合ったり、失敗をしても責めず励まし合ったりしている姿が多く見られました。また、赤白の応援団長が閉会式で、共にごんばってきた仲間に、爽やかな笑顔で「ありがとう」と伝えている様子が見られました。勝負にこだわる以上に、互いを「リスペクト」する姿に、子どもたちの確かな成長を感じた意義のある運動会でした。

◆運動会のスナップ・・・・・・・・・・・・・・・・



オープニング鼓笛演奏



開会式・スローガン発表



開会式・選手宣誓



徒競走



園児かけっこ



地域種目



あらいばやし



運動会を終えて(上学年)

◆6月の予定表・・・・・・・・・・・・・・・・

日(曜)	予 定	日(曜)	予 定
3日(月)	校内歯の衛生週間(~7日) 縦割り班読み聞かせ	13日(木)	避難訓練(不審者対応)、 尿検査(2次)、クラブ②
5日(水)	色覚検査	17日(月)	全校遊び、プール開き
6日(木)	読み聞かせ 4年PTC(上越市地球環境学校)	20日(木)	歯科検診、委員会③
10日(月)	6月口座振替日 交通安全指導 南っ子学習	24日(月)	生活集会
11日(火)	体カテスト	25日(火)	6月口座振替(再)
12日(水)	全校下校 13:20	26日(水)	歯みがき指導(1・4年) 全校下校 13:20
		28日(金)	4年社会科エコライフ出前講座
		29日(土)	市P連研究大会

◆第1回学校運営協議会開催・・・・・・・・・・・・・・・・

5月10日（金）、第1回学校運営協議会が行われ、学校経営ビジョンの説明と承認、ランドデザインの説明、学校運営協議会の今年度の活動方針の確認等を行いました。

協議会では、委員の皆さんから以下の貴重なご意見やご感想等をいただきました。今後の学校経営に反映させてまいります。

- ・子ども自らが活動や学びを創り出す姿を期待する。
- ・ひまわり保育園でも、大人が子どもに寄り添うスタンスは同じように感じる。これからは連携を図りながら活動をつくりたい。
- ・3学年での1学級は、他には見られない取組である。そのよさを大いにアピールしてほしい。
- ・ランドデザインの「言語環境を整え」に関連し、言葉を大切にしてほしい。図書館の活用を中心に、子どもが多く言葉に触れる機会を確保してほしい。
- ・返事や相槌をしながら他者の話を聞くことは聞く力を高め、ひいては考える力を育成する。

<令和6年度新井南小学校学校運営協議会委員>

No.	氏名	備考
1	馬場 俊司	会長、地域有識者
2	大野 幸一	地域有識者
3	堀川 恒一	副会長、地域有識者
4	堀川 邦夫	前新井南小学校後援会長
5	山崎 淳子	前市地域人材コーディネーター
6	池田 和子	南部地区主任児童委員
7	倉俣 悦子	ひまわり保育園長
8	藤野 明子	事務局長、市地域人材コーディネーター
9	亀井 亨平	新井南スポーツ少年団代表
10	峯村 悠太	新井南小学校PTA会長
11	桑原 昌之	有識者（元大日向小学校長）
12	丸山 文雄	新井南小学校長



協議会の前段で、みなみタイムの情報交換を行いました。

◆教科書展示会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・

本年度は以下のとおり教科書の展示が行われます。中学校は、来年度に改定される教科書が展示されます。お時間のあるときに、ぜひお立ち寄りください。

- 1 期間 令和6年6月14日(金)～6月27日(木)
- 2 会場 わくわくランドあらい 2階会議室 妙高市関川町2-8-32 電話 70-1315
- 3 時間 9:30～17:00 ※月曜休館日 最終日は16:30まで

◆明日の☆みなみ 其の一・・・・・・・・・・・・・・・・

昨年度までは、「妙高型イエナプラン教育(移行期)の軌跡」として妙高型イエナプラン教育の取組を紹介してきましたが、今年度からはタイトルを「明日の☆みなみ」に一新し、取組の趣旨や状況等をお知らせします。

単元内自由進度学習って何？

当校では、国語と算数で単元内自由進度学習を取り入れています。

単元の学習のはじめに行われるガイダンス(導入)と、単元の終わりに行われるまとめの時間を除いた、その単元の授業時間のほとんどを、子どもが一人で学び進める学習方法です。そのため、「教科の一人学び」とか、「教師が直接的に教えない(間接的に指導する)授業」とも表現できます。

また、実践の特徴から、自分のペースで学べるので「自由進度学習」、一人で学ぶので「個別学習」、自分が立てた計画にそって進めるので「マイプラン学習」、教師に頼らず自分でがんばるので「チャレンジタイム」など、実践者や実践校で独自の呼称が付けられています。

この取組は、令和の日本型学校教育の答申以降、個別最適な学びを実現する授業として注目されています。

単元内自由進度学習の特徴として、以下の点が挙げられます。

- ・自分(子ども)のペースで学習ができること
- ・様々な選択の機会があることで学習意欲が高まること
- ・自分(子ども)にとっての学習効率があがること

では、教師はどのような役割を果たしているのでしょうか。 ※次号に続く。

<出典:「令和6年度単元内自由進度学習から考える「子どもを主語にした個別最適な学び」セミナー」(東京学芸大学 講師 佐野 亮子)講義資料>

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

5月27日(月)、妙高市教育委員会主催の妙高型イエナプラン教育に係る研修会を実施。

市内教職員や市役所職員、市外のPTA関係者等、延べ35名以上の方が来校され、子どもたちの授業の様子を参観したり、研修会に参加したりしました。

当校の職員は、コーディネーターの桑原さんから取組状況を見ていただき、基礎基本を押さえるための教材研究の大切さ、子どもの学びの過程とその結果の捉え方等についてアドバイスをいただきました。

11月12日(火)、当校で妙高型イエナプラン教育に係る研究会を行います。詳細は、後日お知らせしますので、皆様からのご来校を心からお待ちしています。

